

単位数	2単位	学科・学年・学級	普通科・2学年・2年D組、E組 選択者
教科書	高等学校改訂物理基礎(第一学習社)	副教材等	セミナー物理基礎+物理(第一学習社)

## 1 学習の到達目標

物理的な事象・現象についての観察・実験などをおこない、物理学的に探求する能力と態度を育てるとともに基本的な概念や原理・法則の理解を深め、科学的な自然観を養う。また、物理的に探求する能力と態度を育て、発展的な内容の学習も行い、大学入試にも対応できる学力を身に付ける。

## 2 学習の計画

学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
前期	4	第1章 運動とエネルギー 第2節	1 平面運動 2 放物運動	・平面での2次元な運動を学ぶ。 ・水平投射、斜方投射を学ぶ。 ・剛体にはたらく力と合力を学ぶ。	行動観察 ワークシート分析
	5		1 剛体にはたらく力とそ 第1回考査		
	6	第3節	2 剛体の重心とつりあい 1 運動量と力積	・重心の考え方や剛体のつりあいを学ぶ。 ・運動量と力積の考え方を学ぶ。	行動観察 ワークシート分析
	7		第2回考査		
9		3 反発係数	・反発係数と物体の運動について学ぶ。	行動観察 ワークシート分析	
学期	月	単元名	学習項目	学習内容や学習活動	評価の材料等
後期	10	第II章波動 第1節	1 正弦波 2 波の伝わり方 第3回考査	・正弦波と波動現象を学ぶ。 ・反射、屈折、回折、干渉を学ぶ。	行動観察 ワークシート分析
	11		1 音の伝わり方 2 ドップラー効果		
	12	第3節	1 光の性質 第4回考査	・波動としての光の性質を学ぶ。	行動観察 ワークシート分析
	1		3 光の回折と干渉		
	2		第5回考査		
3					

## 3 評価の観点

知識・技能	物体の運動とエネルギー、波動について、原理や法則について理解し、観察・実験等の技能を身に付けているとともに、発展的な内容の学習に必要な知識を理解している。
思考・判断・表現	自然の事象・現象を時間的・空間的な関係から捉え、問題の発見や解決等に向けて、探究の過程を通して、知識・技能を適切に用いて考えている。また、物理現象を多角的な面から捉え発展的な内容について
主体的に学習に取り組む態度	物理学的な自然現象について、科学的に探求するための知識・技能等を活用しようとするとともに、その取組を自ら評価し改善しようとしている。

## 4 評価の方法

知識・技能、思考・判断・表現、主体的に学習に取り組む態度の3観点から総合的に評価する。

## 5 担当者からのメッセージ (確かな学力を身につけるためのアドバイス、授業を受けるにあたって守ってほしい事項など)

- ・物理の学習では数学の知識が重要です。数学の学習も計画的に行うとよいでしょう。
- ・積み重ねが大切な科目ですので、学習した内容は復習し、問題演習を行うように心がけましょう。学習内容の定着が図れます。
- ・物理現象を学ぶとともに、物理的な「考え方」を学ぶ科目でもあります。発展的な内容を学習するので物理基礎以上に「自分で考える」ことを大切にしましょう。
- ・予習、復習を継続的に行って、授業に積極的に参加しましょう。